

生は絵描きさんになられたら、どんなに大家におなりだったかね、と私の家族は語り合っていました。

美しい週報を今も懐かしく大切にしております。

教会のお掃除も、運動の為と、自らなさって下さり、私達は、お言葉に甘えっぱなしでした。

牧師館も古くなり、解体することになりました。その頃から、牧師は何時の間にか、北外原に御自分の住宅を新築なさっておられ、皆んなびつくりさせられました。上山教会は、小さな群、そして女年寄りばかりで何の蓄えもなく少ない謝儀で精一杯の会計でございました。

昭和五十年より細谷姉の後をついで私が会計の方を受持つておりました。

河村牧師は会計の苦しさを知られてか、教会員に何の相談もなく？新築なさる金策に、並々ならぬ苦勞をなさった事でしょう。

丁度其の頃、牧師宅の向いに黒沼栄一兄（山工工学部教官を定年退職）が自宅を新築なさいまして、上山教会に転籍して下さり熱心なクリスチャンに励まされ、急に活気づいてきました。

「特別伝道」秋田秋南教会（私の母教会）より瀬谷重治牧師をお頼みし（先生は現在名誉牧師で横手を中心に十ヶ所の教会を建てられ千人もの受洗者を導かれた方）尊い神の福音を人々に分ち合いたいものと願い個別訪問しました。

その昔、賀川豊彦先生が、上山で特別に伝道なさった時は、映画館に入り切れなく二階が落ちて来そうだったと聞かされていました。

時代の様違で至方ございませんが、三十八名の方が夜雨の中を出席して下さり、私には初めての感謝感激でございました。

河村牧師^い隠退後神崎先生には一方ならぬ御奉仕頂き感謝の申し上げようもございません。

牧師館解体の後広い空地を利用して少しでも牧師館建設の準備にとりかかりたいものと、貸駐車場を作りまして近くの村山姉に責任者をお願いしました。まだ残っています土地には、黒沼先生が、朝早くから土地を耕やし、南瓜、豆、トウモロコシ等、又、聖書にちなんだブドウ、いちじく、四季折々の草花に講壇^壇には礼拝毎に新鮮な花で飾られ

礼拝堂のお茶に収穫の賜で一そう美味しく賑わい恵まれた一時を過させて頂き毎年毎に、本当に感謝でございます。

神崎牧師御入院中は諸教会より遠路御多忙中を上山教会のために牧師先生方には大変御世話になりまして心より感謝を申し上げます。

この貴重な二年間こそ、私達に、一致協力の精神を宿して頂き、又、牧師先生一人一人の力強い説教伝道に、私達のとどこり勝ちな信仰が燃やし強められ、信仰の成長にどんなに役立った事か、「この時が一番美しく、全てが益となつて働いて下さった聖言を堅くする事が出来本当に主の御配慮を深く感謝申し上げます。」

お陰様で、現在、素晴らしい牧者添野先生をお迎えする事が出来、又可愛いお子様方お若い奥様に、年寄り沁みていました上山教会も急に光輝き教会学校も牧師奥様黒沼先生と奉仕して下さり希望に満ちてまいりました。

伝道に厳しい湯の町上山教会ですが、只今百年祭を迎える事が出来たのも主の導き御支えの賜と、あふれるばかりの感謝で一杯でございます。これを期して私達も益々主に仕え御恩に報い十字架上の主を仰ぎつつ、復活の証し人として信仰の道に励み上山教会発展のため世の人々のため救いのみ旗を高くかがけたいものと希っております。